

4 これからの農業

(1) 安全で安心な食べ物を届ける取り組み

地域でとれた農産物を使った給食

地域でとれたものをその地域で食べ
ましようという取り組みを「地産地消」
といいます。



地元の新鮮な野菜がならぶ直売所



つくった人がわかる
顔写真をはった野菜な
ども売られています。
安心して食べてもら
うための取り組みのひ
とつです。

農産物のブランド化の取り組み

栃木県では、安全・安心な農産物へのニーズに応えるため、ブランド化に取り組んでいます。
特定の基準を満たした農産物にブランド名をつけて、消費者に信頼される良い品質のもの
をもっと知ってもらえるよう取り組んでいます。

ブランド農産物の例

牛肉 「とちぎ和牛」は栃木県の指定された
生産者によって肥育された黒毛和牛
で、最高の肉質
のものみに表
記が許されるブ
ランド名です。



なし 栃木県のなしは全国3位の生産量をほ
こっています。JAでもいろいろなブランド
名のなしがあります。

JA名	ブランド名
うつのみや	プレミアム13
しおのや	元気あつが梨
なすの	那須のめぐ実



プレミアム13



農家の人たちは、安全で安心な食べものを消費者に届けるためにい
ろいろな取り組みをしているんだよ。環境にやさしい農業に取り組ん
でいる人がとても増えているんだ。

生産履歴記録の取り組み

※どのように生産してきたかを記録しておきます。

例えばお米を生産している農家は、土づ
くり、種まき、田植え、稲刈りなどの農作
業をそれぞれいつ行ったかを書いておきます。
肥料や農薬は決められた基準どおりに使い、
使ったものの名前や量をきちんと記録します。

栃木米の生産履歴		生産日誌	
【生産者】	山田 一郎 (印)	【住所】	宇都宮市
① 作業日誌		② 施肥日誌	
作業名	実施 月/日	区分	肥料名
田おこし	4月3日	たい肥	米ぬか・ぼかし肥料
たねまき	4月13日	肥料まく	BB地力アップPSK
代かき	4月29日	肥料まく	ひとふりくんプレミア1号
田うえ	5月6日	肥料まく	ひとふりくん1号
③ 防除等日誌 (除草剤・粉剤・粒剤は10aの使用量表示、水和剤・洗剤等は使用)			
区分	農薬名	散布 月/日	希釈倍
種子消毒	○○○○○○○○	4月6日	
床土消毒	△△△△△△△△	4月30日	
除草	XXXXXXXXXX	5月1日	

こうして農薬の使いす
ぎを防ぎ、安全なお米づ
くりをしているんだね。

環境にやさしい農業の取り組み

お米や野菜などを育てるときも、環境のことを
考えて、化学的につくった肥料や農薬の使用をへ
らしたり、たい肥を使って栄養の豊かな土づくり
をしたりする取り組みが増えています。
このような環境にやさしい農業が行われるこ
とは、多くの種類の生き物が生息できる豊かな
自然環境を残していくことにも役立ちます。



たい肥

農家の人も環境のことを考えて
農業に取り組んでいるのね。